

報道関係者各位

2025年9月2日

ミガロホールディングス株式会社

## ミガログループの DXYZ が 亀岡市総合防災訓練で「顔ダケで、避難所受付」の実証提供が確定 ～避難所での顔認証受付により正確かつ迅速な情報管理を実現～

「デジタル」と「リアル」の融合で新たな価値を創造する企業、ミガロホールディングス株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西 聖、証券コード：5535、以下「ミガロ HD」)のグループ会社 DXYZ 株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：中西 聖、以下「DXYZ」)は、2025年9月6日(土)に行われる亀岡市総合防災訓練において、顔認証 ID プラットフォーム「FreeID」の実証提供が決まりましたので、お知らせいたします。

拠点訓練における避難所での顔認証受付「顔ダケで、避難所受付」の実施を予定しています。受付時間の短縮と、避難者情報をリアルタイムで本部が把握できる為、情報管理の正確性・利便性の向上につながります。



### ■顔認証 ID プラットフォーム「FreeID」提供の背景

ミガログループの DXYZ では、1度の顔登録で『顔ダケで、世界がつながる。』顔認証 ID プラットフォーム「FreeID」で、マンションやオフィス等での「入退」、店舗等での「決済」、テーマパークや住民サービス等での「本人確認」の顔認証サービスを提供しています。

今回防災訓練への顔認証 ID プラットフォーム「FreeID」導入において、従来の手順である「手書きでの受付を FAX で本部連携」→「受付データを Excel 集計した上で、市長に報告」といったフローでは、リアルタイム性の観点で災害時の正確かつ迅速な意思決定に課題がありました。その課題を解決する為、顔認証受付による時間短縮だけでなく、ダッシュボードを用いたリアルタイムでの避難情報の可視化可能にすることで、情報管理の利便性向上につなげるべく実証提供にいたしました。

# Press Release

特に避難所での課題点としては、記帳により毎日避難者管理を実施している中で、災害状況が落ち着いたと思いき、無記帳で帰宅される方が一定数存在することで、仮に二次災害に巻き込まれた際などに迅速な救助手配が行えない可能性があります。その為、顔をかざすだけで手軽に記帳を可能にすることで、避難者・管理者両方における避難所生活での負荷の軽減につながることを目指しています。

今後 DXYZ では、鍵や財布、スマホも持たずに、誰もが安心安全に暮らせる「顔を上げて、人に向き合う。」世界の実現に向けて、防災・減災に貢献する取組も実施検討して参ります。

## ■ 亀岡市総合防災訓練の概要

日時：2025年9月6日(土) 6:30~正午

訓練内容

- ・庁舎訓練 (6:30~9:30) : 災害対策本部設置・運用・各班被害情報報告・関係機関との情報共有
- ・各拠点訓練 (6:30~12:00) : 情報伝達訓練・避難所開設訓練・土嚢作成訓練など
- ・本部訓練 (9:50~12:00) : 消防・自衛隊などと連携した災害救助訓練など

## ■ 「顔ダケで、避難所受付」の実証概要

### ① 庁舎訓練

- ・提供サービス：避難状況を一覧表示する FreeID 避難状況ダッシュボード

※今回の防災訓練では、各拠点訓練と庁舎訓練の実施時間帯が前後するため、避難所での顔認証受付とダッシュボードのリアルタイム連携は実施しない

### ② 各拠点訓練

- ・提供サービス：従来の記帳を不要にする FreeID 顔認証受付
- ・実施予定：自主防災会による避難所開設訓練の中で実施予定
  - －大井町自主防災会：8:30~9:00 (大井小学校グラウンド)
  - －南つつじヶ丘自主防災会：8:30~11:00 (南つつじヶ丘コミュニティセンター)

### FreeIDに顔登録



- ・ FreeIDへの会員登録時に顔登録

### 顔認証で受付



- ・ 避難所の受付で顔認証

### 避難状況の可視化



- ・ どこに誰が避難しているのかわかりリアルタイムで可視化

## ■ 亀岡市とのこれまでの取り組み

亀岡市による「サンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業（以下「SIF 事業」）」に2022年度、2023年度と採択いただき、2022年度は「子ども見守り顔認証サービス<sup>\*1</sup>」、2023年度は「スカイボックス顔認証入場<sup>\*2</sup>」、「マイナンバーカード連携 顔ダケで、市民サービス<sup>\*3</sup>」、「顔ダケで、買い物<sup>\*4</sup>」顔認証決済とさまざまな実証事業に取り組んでまいりました。

2025年度は、亀岡市から起業する人や亀岡市で新規ビジネスに挑戦する人のために亀岡の地域課題を

テーマにビジネスアイデアを検討・実行する“ビジネスチャレンジプログラム<sup>※5</sup>”に、協力企業として参画しています。今回は、避難所での顔認証受付の実証事業を実施するものです。

※1 2022年12月15日リリース参照：[「子ども見守り顔認証サービス」実証事業](#)

※2 2023年11月9日リリース参照：[サンガスタジアム byKYOCERA で「スカイボックス顔認証入場」実証事業](#)

※3 2024年1月24日リリース参照：[「マイナンバーカード連携 顔ダケで、市民サービス」顔認証受付実証事業](#)

※4 2024年2月1日リリース参照：[サンガスタジアム byKYOCERA で「顔ダケで、買い物」顔認証決済実証事業](#)

※5 亀岡共創支援プロジェクト HP：<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/soshiki/29/72540.html>

## ■ 顔認証 ID プラットフォーム「FreeID」について



FreeID は、顔だけで、暮らす、働く、遊ぶをつなぐ顔認証 ID プラットフォームです。財布、身分証などのあらゆる ID を顔に統合し、1度の顔登録で入退、決済、本人確認を利用可能にします。

多種多様な AI 顔認証エンジンと連携することで、利用シーンごとに最適な AI 顔認証エンジンを提供可能であり、国内初の鍵が一切いらぬ「オール顔認証マンション」を実現した、集合住宅向けの「FreeID マンション」ソリューションなどを展開しています（2025年8月

末時点竣工実績：251棟）

また、マンションに加え、オフィス、保育園、ゴルフ場、テーマパーク等に顔認証サービスを展開しており、顔認証決済「FreeID Pay」やマイナンバーカード連携サービスも実証事業を進めています。

ミガロホールディングスグループは、グループ会社 DXYZ と今後も顔認証プラットフォームを使用したスマートシティソリューションの提供など、リアルとデジタルの融合を加速する新しいビジネスを創造し、リアルな世界の様々なサービスをデジタルの世界で繋げていきます。

### 【DXYZ 株式会社 会社概要】

- 代表者：代表取締役社長 中西 聖
- 本社：東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー41階
- 事業内容：顔認証プラットフォーム事業、DX推進支援事業、システム受託開発事業
- 会社 HP：<https://dxyz.co.jp/> 「FreeID」ホームページ：<https://freeid.dxyz.co.jp/>

### 【ミガロホールディングス株式会社 会社概要】

- 代表者：代表取締役社長 中西 聖
- 本社：東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー41階
- 事業内容：グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
- 会社 HP：<https://www.migalo.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

ミガロホールディングス株式会社 広報担当 Tel：03-6302-3627

Mail：[ir.info@migalo.co.jp](mailto:ir.info@migalo.co.jp)